

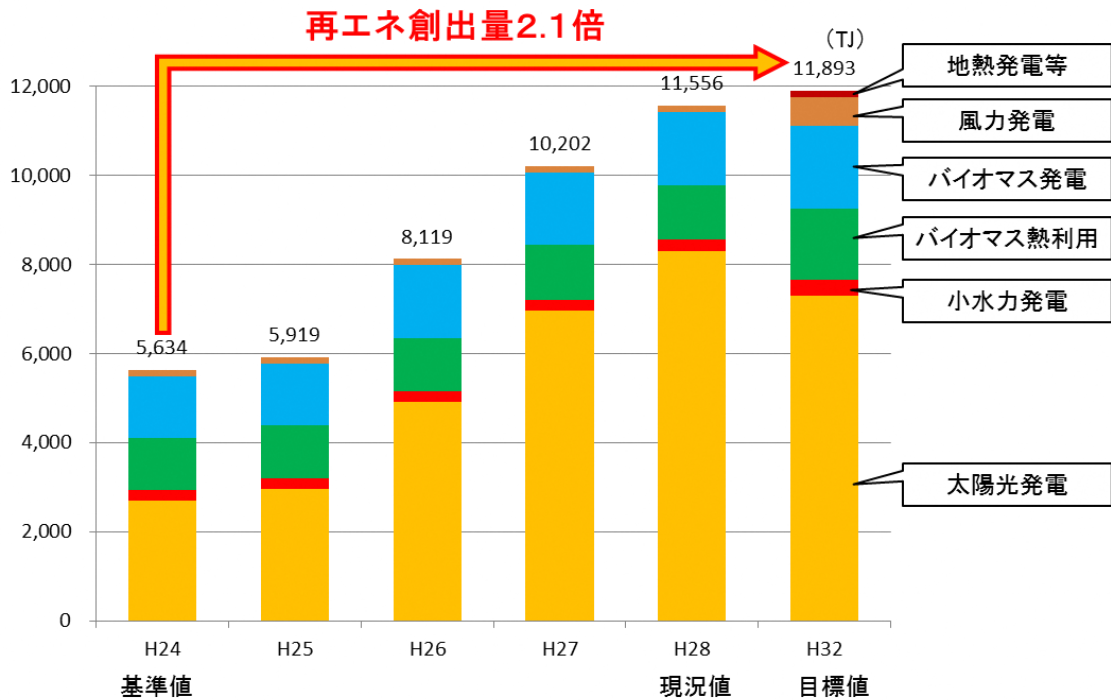
## ビジョンの成果指標について

### 1 次世代エネルギービジョンの目標値（策定時）

成果指標	平成 24 年度 (基準値)	平成 32 年度 (目標値)	
再生可能エネルギー創出量	5.6PJ	11.9PJ	2.1倍
最終エネルギー消費量	190.1PJ	174.7PJ	-8.1%
最終エネルギー消費量に対する再エネ比率	3.0%	6.8%	2.3倍

### 2 再生可能エネルギー創出量の状況

- ✓ 平成 28 年度末時点の再生可能エネルギー創出量は、**11.6PJ** と順調に推移
- ✓ 全体の 7 割以上が太陽光発電



(単位: TJ)

	H24	H25	H26	H27	H28	H32目標
合計	5,634	5,919	8,119	10,202	11,556	11,893
地熱発電	0	0	0	0	0	143
小水力	228	235	239	255	259	364
バイオマス熱利用	1,179	1,193	1,193	1,218	1,218	1,589
バイオマス発電	1,378	1,378	1,625	1,629	1,643	1,857
風力発電	145	145	145	145	145	650
太陽光発電	2,704	2,967	4,918	6,955	8,291	7,290

### 3 最終エネルギー消費量の状況

#### (1) 国統計の変更について

- ✓ 県の最終エネルギー消費量の算定の基となる「都道府県別エネルギー消費統計」の集計方法が改訂され 1990 年に遡って数値が変更
- ✓ 主な変更点

##### 【産業・業務】

- ・事業所内で燃料（重油等）を投入して自家発電や蒸気発生を行い、生成されたエネルギー（電気、蒸気）の大半を自ら消費する場合  
 (変更前) 生成エネルギー消費量を計上  
 (変更後) 燃料投入量を計上

**→ エネルギーを生成する際に発生する損失分が統計に加わる**

- ・より多くの事業所の実績値を計上（従来、按分していた部分を実績値に置換）

#### (2) 国統計の変更を反映した本県のエネルギー消費量 (PJ)

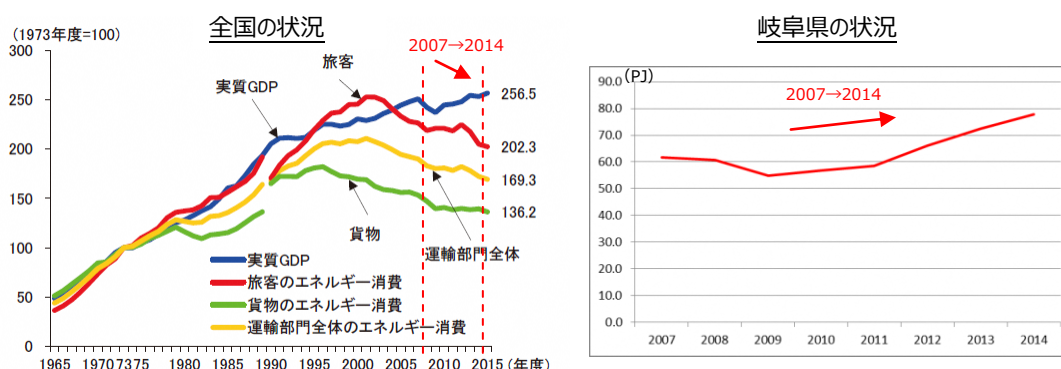
基準年度=H24	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	
産業部門	86.1	85.9	76.9	▲10.7%
家庭部門	35.2	32.8	33.7	▲4.3%
業務部門	33.8	36.1	35.3	4.4%
運輸部門（家庭・その他）	66.2	72.4	77.9	17.6%
計	221.3	227.2	223.8	1.1%

#### (3) 運輸部門のエネルギー消費量算出に係る課題と対応

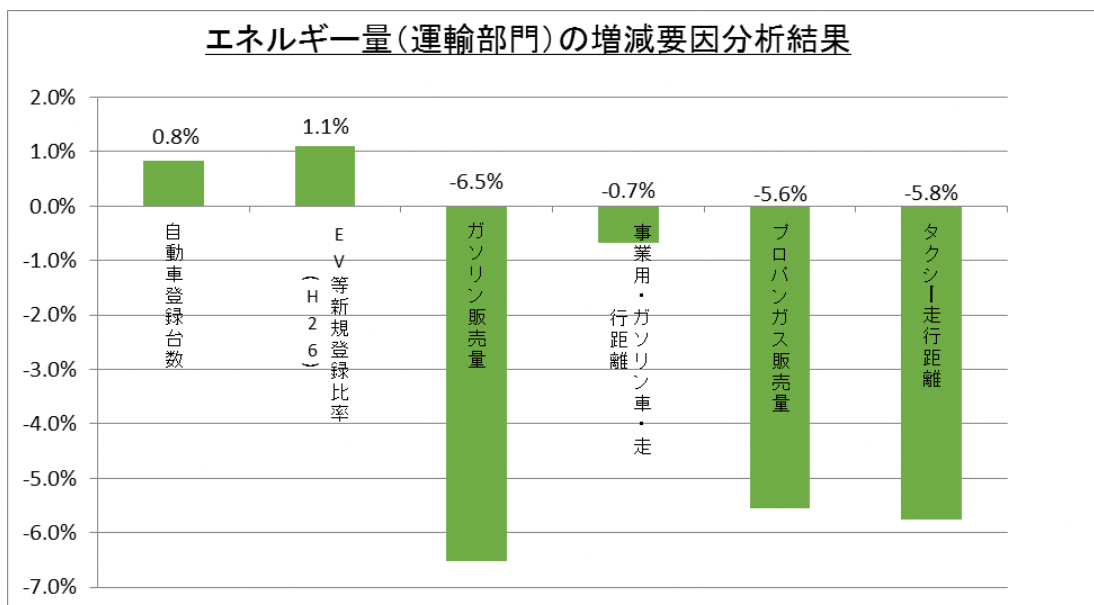
##### 【課題】

- ✓ 国統計における運輸部門のエネルギー消費量は「運輸（家庭）」のみ計上
- ✓ 運輸部門全体のエネルギー消費量については「全国値」のみ公表
- ✓ ビジョンでは、本県の「運輸（家庭）」のエネルギー消費量を基に、全国の「運輸（家庭）」と「運輸（その他）」との比を用いて運輸部門の数値を算定。これにより、本県では消費されていない船舶や旅客機、ビジョンがターゲットとしていない鉄道等のエネルギーが計上されることとなり、実態を正しく反映していない
- ✓ 整合性が求められる「岐阜県地球温暖化対策実行計画」では、運輸部門のエネルギー消費量を県独自に算定

【図1 エネルギー消費量（運輸部門）の全国比較】



【図2 エネルギー消費量（運輸部門）の増減要因分析】



【対応】

- ✓ 「岐阜県地球温暖化対策実行計画」と同様の手法で算定する

【算出方法】

- ✓ 県内の「ガソリン」「軽油」「プロパンガス」の消費量をエネルギー量に換算
  - ・ガソリン、軽油
    - 「資源・エネルギー統計年報」の県内販売量
  - ・プロパンガス
    - タクシーの走行キロ及び走行燃費から推計

(4) 運輸部門の変更を反映した本県のエネルギー消費量・目標値 (PJ)

基準年度 =H24	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014) 現況値	H32 (2020) 目標値	H42 (2030) 目標値
産業部門	86.1	85.9	76.9 ▲10.7%	79.4 ▲7.8%	71.9 ▲16.5%
家庭部門	35.2	32.8	33.7 ▲4.3%	34.5 ▲2.0%	32.7 ▲7.0%
業務部門	33.8	36.1	35.3 4.4%	31.3 ▲7.5%	27.7 ▲18.0%
運輸部門	47.8	48.1	46.4 ▲2.9%	42.4 ▲11.4%	35.3 ▲26.1%
計	202.9	202.9	192.3 ▲5.2%	186.5 ▲8.1%	165.0 ▲18.7%

※ 目標値 (H32・H42) については、基準年度のエネルギー消費量に対する省エネ率を基に算定しているため、従来の削減率を適用

4 最終エネルギー消費量に対する再生可能エネルギーの比率

- ✓ 平成28年度末時点の再エネ比率は、**6.0%**と順調に推移 (目標値 6.3%)  
 $[11.6PJ \div 192.3PJ \times 100 = 6.0\%]$